

令和2年3月16日

保護者様

秦小学校長 福島 宏之

令和元年度秦小（後期）学校評価について（報告）

2月にご協力いただきました、学校評価（保護者・児童・教職員）について報告いたします。全家庭から貴重なご意見（評価）をいただきありがとうございます。令和元年度を振り返るとともに、令和2年度の教育活動に向けて参考とさせていただきます。今後とも学校教育へのご理解とご協力をお願いいたします。

1 令和元年度 学校評価（保護者）

4=そう思う 3=どちらかと言えばそう思う 2=どちらかといえばそう思わない 1=そう思わない

I 学校経営に関すること		後期	前期	前期との比較
学校教育目標・ 施設	1 学校は、学校便り・学年便り・HP等を通して、教育方針をわかりやすく伝えている。	3.48	3.58	▼
	2 学校は、地域や家庭の要望にこたえている。	3.43	3.49	▼
	3 学校は、家庭への連絡を必要に応じて行っている。	3.51	3.62	▼
	4 学校行事・授業参観等で保護者が児童の様子を知る機会を多く設けている。	3.65	3.70	▼
学校	1 学校は、児童の安全管理に配慮している。	3.46	3.57	▼
	2 校舎内外の美化や掲示物の工夫など学習しやすい環境づくりに努めている。	3.58	3.60	▼
II 子どもに関すること		後期	前期	前期との比較
生活面	1 お子さんは、学校に行くことを楽しみにしている。	3.51	3.61	▼
	2 誰とでも仲良く過ごしている。	3.47	3.42	△
	3 あいさつをしっかりとしている。	3.43	3.30	△
	4 きまりや約束を守って生活している。	3.39	3.37	△
	5 外で遊んだり、運動をしたりしている。	3.51	3.46	△
学習面	1 授業が楽しくわかりやすいと言っている。	3.29	3.31	▼
	2 すすんで宿題や家庭学習をしている。	3.03	3.03	—
	3 自分の考えを素直に言うことができる。	3.10	3.06	△
	4 すすんで読書することができる。	2.91	2.88	△
III 保護者自身に関すること		後期	前期	前期との比較
	1 学校から送られてくる配布物は、よく読んでいます。	3.31	3.33	▼
	2 授業参観等の学校行事には、すすんで参加するようにしている。	3.64	3.69	▼
	3 子どもの様子に変化があれば、担任等に知らせるようにしている。	3.48	3.55	▼
	4 PTA活動や地域活動に積極的に協力している。	3.47	3.52	▼
	5 学校への意見や要望は、その都度学校に伝えている。	3.29	3.38	▼
IV 教職員に関すること		後期	前期	前期との比較
	1 悩みや相談事に対して素早い対応をしている。	3.53	3.52	△
	2 子どもや保護者に対して、常に誠実な態度で接してくれる。	3.47	3.61	▼
	3 わかりやすい授業をするために工夫している。	3.47	3.61	▼

【学校評価の見方】
 学校評価は、保護者・児童・教職員を対象に各質問を4段階で回答したものを数値化（各段階×選択者数の合計÷全体数）し、評価指数としました。
指数評価 4点満点
 指数 3.0 以上…おおむね肯定である
 指数 3.0 未満…改善の努力を要する

V 4つの実践・3減運動（お子さんの実態）		後期	前期	前期との比較
4つの実践	1 朝ご飯をしっかりと食べる。	3.72	3.54	△
	2 呼ばれたら「はい」と元気よく返事をする。	3.39	3.38	△
	3 「ありがとう」「ごめんなさい」と言う。	3.38	3.40	▼
	4 友だちをたくさんつくる。	3.57	3.57	—
3減運動	1 テレビの時間を減らします。	2.90	3.01	▼
	2 ゲームの時間を減らします。	2.92	3.07	▼
	3 携帯電話やパソコンに触れる時間を減らします。	3.19	3.22	▼
VI 保護者のスマートフォン『4つの実践』『3減運動』（保護者の取組）		後期	前期	前期との比較
4つの実践	1 子どものスマートフォンにはフィルタリングをする。	3.60	3.68	▼
	2 午後9時以降は使用しない。	3.09	3.18	▼
	3 食事中や歩行中の「ながら」操作はしない。	3.67	3.74	▼
	4 他人を傷つける言葉や個人情報を書き込まない。	3.91	3.91	—
3減運動	1 テレビの時間を減らします。	3.29	3.37	▼
	2 ゲームの時間を減らします。	3.36	3.53	▼
	3 スマートフォン・携帯電話やパソコンに触れる時間を減らします。	3.21	3.30	▼

【保護者アンケート】
 「II 子どもに関すること」の項目では、本校の取組について概ね評価をいただいております。
 前期と比較して数値が下がった項目につきましては、保護者の皆様のご意見を受け止めて、一層の努力を重ねていきたいと思っております。今後は、HPや各種たより、教育相談等も充実させ、より分かりやすく学校の教育活動を伝えられるよう努めてまいります。
 また、「3減運動」の「ゲームの時間を減らす」ことについては、毎年課題に挙げられています。ゲーム依存の影響やスマホの正しい使い方については、「非行防止教室」等でも学習しました。ご家族で話し合っ、約束事を決めるなどの工夫をしていただくとありがたいです。

2 令和元年度 学校生活をふりかえって（児童）

<評価基準> 4:思う 3:少し思う 2:少し思わない 1:思わない

I 学校教育目標の具現化						
1 思いやりのある子（だれとでも仲よくし、れいぎ正しい子）		そう思う	少し思う	少し思わない	思わない	後期 前期 比較
思いやりのある子	1 楽しく学校生活を送っている。	70	14	5	1	3.36 3.41 ▼
	2 だれとでもなかよくしている。	67	17	3	1	3.29 3.32 ▼
	3 決まりや約束を守って行動している。	74	16	0	0	3.47 3.37 △
	4 きちんとくつをそろえている。	67	20	2	1	3.36 3.29 △
	5 地域の行事や体験活動に進んで参加している。	57	25	8	0	3.22 3.20 △
	6 けじめ（良いことと悪いことの区別）をつけて、行動している。	64	24	2	0	3.35 3.38 ▼
2 元気な子（最後まで全力で取り組む子）		そう思う	少し思う	少し思わない	思わない	後期 前期 比較
元気な子	1 友だちや先生、家族や交通当番の人に進んであいさつをしている。	75	14	1	0	3.47 3.54 ▼
	2 きそく正しい生活に心がけている。	65	22	3	0	3.35 3.39 ▼
	3 ルールを守ったり勝敗を素直に認めたりすることができる。	69	19	2	0	3.40 3.39 △
	4 おしゃべりをしないでそらじに取り組んでいる。	60	29	1	0	3.32 3.28 △
	5 進んで朝マラソンに参加している。	73	15	2	0	3.44 3.39 △
	6 外で遊んだり、運動したりしている。	69	18	3	0	3.39 3.41 ▼
3 進んで学ぶ子（課題を見つけ進んで学ぶ子）		そう思う	少し思う	少し思わない	思わない	後期 前期 比較
進んで学ぶ子	1 授業の内容が、よくわかる。	67	20	3	0	3.37 3.42 ▼
	2 宿題や家庭学習を忘れずに取り組んでいる。	70	14	6	0	3.37 3.37 —
	3 よいせいで、学習をしている。（ぐー・べた・びん）	44	37	9	0	3.08 2.99 △
	4 最後まで先生や友だちの話をきくことができる。	71	18	1	0	3.43 3.39 △
	5 進んで自分の考えを発表することができる。	50	34	6	0	3.17 3.20 ▼
	6 進んで本を読んでいる。	55	27	8	0	3.20 3.23 ▼
II 4つの実践		そう思う	少し思う	少し思わない	思わない	後期 前期 比較
4つの実践	○ 朝ごはんをしっかりと食べて登校している。	81	8	0	1	3.53 3.53 —
	○ よばれたら「はい」と元気よく返事ができる。	78	9	2	0	3.46 3.45 △
	○ 「ありがとう」「ごめんなさい」と素直に言える。	67	20	3	0	3.37 3.34 △
	○ 友だちをたくさんつづっている。	81	4	3	2	3.47 3.39 △
III 3減運動		そう思う	少し思う	少し思わない	思わない	後期 前期 比較
3減運動	○ テレビを見る時間をへらしている。	54	24	10	2	3.13 3.01 △
	○ ゲームの時間をへらしている。	53	19	10	7	2.99 3.00 ▼
	○ 携帯電話やパソコンにふれる時間をへらしている。	57	22	8	3	3.16 3.27 ▼
IV 先生・お家の人について		そう思う	少し思う	少し思わない	思わない	後期 前期 比較
教職員・保護者	1 いじめや困っていることの相談にのってくれる。	70	14	4	1	3.34 3.40 ▼
	2 わかりやすく勉強を教えてくれる。	71	18	1	0	3.43 3.48 ▼
	3 あなたの努力やがんばりをほめてくれる。	75	9	6	0	3.42 3.39 △
	4 悪いことは悪いと、きびしく指導してくれる。	83	7	0	0	3.57 3.53 △

【児童アンケート】

今年度も多くの児童が、秦地区の伝統行事や「秦っ子クラブ」、授業での体験活動などに、意欲的に参加することができました。

「4つの実践・3減運動」では、3つの項目で前期の評価を上回っていますが、数値としては課題が見られます。返事・あいさつ・くつそろえといった基本的な生活習慣を身につけることは、素直な心の素地を育成します。今後も、学校・家庭・地域が三位一体となって「素直で優しい秦っ子」の育成に努めてまいりたいと考えています。

また、多くの児童が「学校生活が楽しい」と感じていますが、中には、友達関係や勉強のことについて悩んでいる児童もおります。このような児童を全職員で徹底してかまうとともに、一人一人の児童に寄り添う姿勢を、今後一層充実させるよう取り組んでまいります。

3 令和元年度 学校評価（教職員）

基準 4=そう思う 3=どちらかと言えばそう思う 2=どちらかといえばそう思わない 1=そう思わない

I 学校教育目標の具現化								
思いやりのある子(だれとでも仲よくし、礼儀正しい子)								
1	4	3	2	1	後期	前期	比較	
1 <だれとでも仲良くする子(協力)>								
①	縦割り班活動は充実していましたか。	10	2	0	0	3.83	3.83	—
②	互いに認め合い、思いやりのある行動がとれる子が育成されましたか。	9	3	0	0	3.75	3.50	△
2 <決まりや約束をまもる子(責任)>								
①	秦小スタンダードにより規律ある態度は、育成されましたか。	6	6	0	0	3.50	3.17	△
②	くつをそろえる子が育成されましたか。(3つの「あ」を意識して行動する)	6	6	0	0	3.50	3.25	△
3 <感謝の心をもって行動する子(感謝)>								
①	地域との交流や体験活動に取り組んでいますか。	8	4	0	0	3.67	3.75	▼
②	道徳実践力は、育成されましたか。	4	8	0	0	3.33	3.18	△
元気な子(最後まで全力で取り組む子)								
1	4	3	2	1	評価	前期	比較	
1 <明るいあいさつや返事のできる子(素直)>								
①	進んであいさつをする子の育成が図られましたか。	5	7	0	0	3.42	3.17	△
②	基本的な生活習慣の育成を図るため、日常的に指導を行うことができましたか。	8	4	0	0	3.67	3.42	△
2 <正しいことが堂々とする子(正義)>								
①	「ルールを守る・勝敗を素直に認める・人のせいにならない」力が育成されましたか。	6	6	0	0	3.50	3.33	△
②	無言清掃への意欲を高めることができましたか。	1	10	1	0	3.00	2.92	△
3 <めあてをもって最後までがんばる子(全力)>								
①	朝マラソンに積極的に参加する子の育成が図られましたか。	5	5	1	0	3.36	3.55	▼
②	思いっきり汗をかく授業の実践に努めましたか。	3	7	0	0	3.30	3.18	△
進んで学ぶ子(課題を見つけ進んで学ぶ子)								
1	4	3	2	1	評価	前期	比較	
1 <課題を見つけ自ら学ぶ子(自主)>								
①	わかる授業の実践(課題の提示等)による学力向上が図られましたか。	2	8	0	0	3.20	3.31	▼
②	家庭学習等で学習習慣を育むための工夫改善を進めていますか。	5	5	0	0	3.50	3.23	△
2 <人の話を静かに聴く子(清聴)>								
①	良い姿勢で話を聴く子の育成を図ることができましたか。	4	6	0	0	3.40	3.09	△
②	教室経営(掲示・座席・整理整頓・係活動など)の向上が図られましたか。	4	6	0	0	3.40	3.45	▼
3 <集中して学習に取り組む子(集中)>								
①	朝自習は、計画的に実施することができていますか。	5	4	1	0	3.40	3.45	▼
②	読書活動を推進していますか。	5	5	0	0	3.50	3.73	▼

II 4つの実践・3減運動							4	3	2	1	評価	前期	比較
4 つ の 実 践	①	朝ごはんをしっかり食べて登校する児童の育成に努めていますか。	9	3	0	0	3.75	3.58	△				
	②	呼ばれたら「はい」と元気よく返事をする児童の育成に努めていますか。	6	6	0	0	3.50	3.58	▼				
	③	「ありがとう」「ごめんなさい」と言える児童の育成に努めていますか。	7	5	0	0	3.58	3.58	—				
	④	友だちをたくさんつくれる児童の育成に努めていますか。	8	4	0	0	3.67	3.67	—				
3 減 運 動	①	テレビの時間を減らす指導をしていますか。	6	5	0	0	3.55	3.08	△				
	②	ゲームの時間を減らす指導をしていますか。	5	5	1	0	3.36	3.08	△				
	③	スマートフォン・携帯電話やパソコンに触れる時間を減らす指導をしていますか。	6	5	0	0	3.55	3.17	△				
III 教師の姿勢							4	3	2	1	評価	前期	比較
1 スピード							4	3	2	1	評価	前期	比較
	①	児童・保護者への対応を迅速に行っていますか。	11	1	0	0	3.92	3.62	△				
	②	報告・連絡・相談により自分の役割を遂行していますか。	10	2	0	0	3.83	3.54	△				
2 スマイル							4	3	2	1	評価	前期	比較
	①	児童・保護者・地域の方に対して笑顔で誠実な対応を心がけていますか。	9	3	0	0	3.75	3.67	△				
	②	児童・保護者に対して、時と場合に応じた言葉遣いや毅然とした態度で対応していますか。	8	4	0	0	3.67	3.67	—				
3 チャレンジ							4	3	2	1	評価	前期	比較
	①	課題への解決に向けて前向きな発言・提案を行っていますか。	7	5	0	0	3.58	3.33	△				
	②	指導力及び児童理解のため自己研鑽を行っていますか。	7	5	0	0	3.58	3.25	△				
IV 学校運営について							4	3	2	1	評価	前期	比較
1 運営組織							4	3	2	1	評価	前期	比較
	①	管理職や各主任が責任を持って自分の役割を行い、円滑に組織が運営されている。	11	1	0	0	3.92	3.75	△				
	②	子どもや保護者等の課題について、相談できる体制ができています。	11	1	0	0	3.92	3.75	△				
	③	職員会議は、計画的、効率的に運営されている。	9	3	0	0	3.75	3.92	▼				
	④	学校予算は、計画的、有効的に執行されている。	12	0	0	0	4.00	3.75	△				
	⑤	各種文書、個人情報、校内規程に基づき、適切に管理・保管されている。	8	4	0	0	3.67	3.75	▼				
2 研修(資質向上の取組)							4	3	2	1	評価	前期	比較
	①	校内研修は、計画的に実施されている。	8	3	0	0	3.73	3.82	▼				
	②	研修内容は、指導力の向上、校務の効率化に役立っている。	8	3	0	0	3.73	3.82	▼				
	③	研修に意欲的に参加している。	8	2	0	0	3.80	3.58	△				
	④	4校一貫教育の推進に向け努力している。	4	6	0	0	3.40	3.73	▼				
3 情報提供							4	3	2	1	評価	前期	比較
	①	学校教育目標について、児童・保護者・地域に対して説明を行っている。	7	4	0	0	3.64	3.45	△				
	②	各種お便りやHP等により、教育活動の様子や成果、課題等について情報提供している。	8	4	0	0	3.67	3.58	△				
4 保護者、地域住民との連携							4	3	2	1	評価	前期	比較
	①	PTA活動や地域活動に積極的に協力している。	7	5	0	0	3.58	3.45	△				
	②	保護者の声を聞く機会を多くする工夫をしている。	7	5	0	0	3.58	3.45	△				
	③	地域の自然や文化財、伝統行事などを教育活動に活用している。	9	3	0	0	3.75	3.55	△				
5 教育環境の整備							4	3	2	1	評価	前期	比較
	①	教室は整理整頓され、落ち着いて学習できるようになっている。	6	4	0	0	3.60	3.82	▼				
	②	特別教室は、その教科の学習にふさわしい教材教具、掲示物が整備されている。	7	3	0	0	3.70	3.67	△				
	③	職員室は、執務しやすく整った状態に整備されている。	6	5	0	0	3.55	3.67	▼				
	④	余裕教室は、有効に活用されている。	5	5	0	0	3.50	3.58	▼				
	⑤	図書館は、図書が充実し利用しやすいように整備されている。	7	3	0	0	3.70	3.73	▼				
6 保健・安全教育							4	3	2	1	評価	前期	比較
	①	児童のけがや病気の状況を把握し、保護者との連絡を密にし、適切な対応に心がけている。	11	0	0	0	4.00	3.92	△				
	②	清潔で楽しい給食の時間となるよう工夫している。	10	1	0	0	3.91	3.67	△				
	③	日常・定例の安全点検を実施し、危険箇所の発見と対応と予防に努めている。	11	1	0	0	3.92	3.83	△				

V 生徒指導							4	3	2	1	評価	前期	比較
	①	毎日、児童の出欠状況を把握し、欠席(遅刻・早退)児童への対応を行っている。	11	0	0	0	4.00	4.00	—				
	②	児童の人間関係を把握し、いじめなどの問題行動の未然防止と早期発見に努めている。	11	0	0	0	4.00	3.69	△				
	③	児童一人一人のよさを引き出し、発揮できる機会を工夫している。	9	2	0	0	3.82	3.38	△				
	④	課題に対して、一人で抱え込むことなく組織で対応している。	10	1	0	0	3.91	3.54	△				
VI 特別支援教育							4	3	2	1	評価	前期	比較
	①	特別支援学級と通常の学級の児童との交流及び共同学習を計画的に行っている。	5	6	0	0	3.45	3.45	—				
	②	特別支援教育のための校内委員会が機能している。	6	4	1	0	3.45	3.45	—				
	③	課題を抱える児童については、個別の支援計画が作成され、指導の記録が累積されている。	8	3	0	0	3.73	3.73	—				

【教職員アンケート】

今年度の学校経営方針「子どもたちに徳力・体力・学力をつけた胸を張れる実践」のもと、一人一人が輝き、学ぶ意欲にあふれた学校を目指して、教職員一同、全力で教育活動に取り組んでまいりました。

様々な学校行事や授業実践を通じて、「互いを認め合い思いやりのある行動がとれる児童の育成」や、「感謝の心をもって行動がとれる児童の育成」につながったと感じております。

また、「くまがやラグビーオリパラプロジェクト」を掲げる本市の取り組みを実践し、「総合的な学習の時間」を中核とした汎用的能力の育成にも努めてまいりました。「ラグビーワールドカップ観戦」は、まさに「一生に一度」の貴重な体験となりました。課題としては、基礎基本の学力の定着と、主体的・対話的で深い学びのできる授業の工夫が挙げられます。国や県の学習状況調査等を学力向上のよい機会ととらえ、子どもたちが「わかった」「できた」という達成感を味わえるような指導を実践していきたいと考えております。

【保護者アンケートの記述欄より】

○ランドセル荷物の軽量化については、昨年度より多くのご意見をいただいております。宿題等で必要な教科については持ち帰りを原則とし、週授業時数が少ない教科や、資料集等については教室保管しています。来年度は、教科が増える学年もありますので、再度検討していきたいと考えております。

○PTA活動については、家庭数の減少に伴い、来年度から地区の再編を行います。また、本部会・地区理事会の同日開催等、保護者の皆様の負担軽減を検討しております。

○下校時刻については例年通りとなりますが、帰りの準備等の時間を少しでも短縮し、下校時刻が守られるよう共通理解を図ってまいります。今後とも、保護者・地域の皆様のご理解ご協力をいただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

幡羅高等小学校 「家庭心得」

教育の道は、家庭の教えで芽を出し、学校の教えで花が咲き、世間の教えで実が成る。